

【共同研ゲノム編集センターの紹介】

『ゲノム編集に関する技術及び研究を支援・提供』

受託解析
サービス部門

モデル動物
開発部門

●ゲノム編集センターとは？

2016年12月、医学系研究科附属共同研に新しく設立されました！

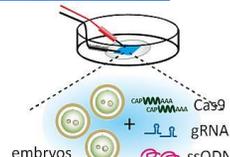
<内容>

- ①ゲノム編集動物の作製
- ②ゲノム編集解析の受託
- ③CRISPR関連品、関連情報の提供

① ゲノム編集動物の作製支援（動物実験施設・生殖工学ユニットとの連携事業）

CRISPR/Cas9によるゲノム編集マウス、ラット、ウサギの作製を行っています。

デザイン、設計等のご心配はいりません！
「マウス遺伝子のある領域を特定の配列に変えたい。」
「この遺伝子のノックアウト、タグ化、コンディショナルKOが作りたい。」



などなど、まずはお気軽にご相談ください。

② ゲノム編集解析の受託サービス

ゲノム編集後の受託解析を行っています。

- (1) 細胞解析のためのFACS
➡クローンの選別、1細胞からの分取
- (2) 遺伝子解析のためのMultiNA
➡変異の確認・解析



MultiNA

FACS AriaIIIu

③ 現在、計画中の事業内容

- ◆ CRISPR関連品の提供（gRNA、プラスミド、レンチウイルスなど）
- ◆ ゲノム編集セミナーの開催

詳細については、ゲノム編集センターHPをご覧ください。
(<http://www2.med.osaka-u.ac.jp/gerdc/index.html>)

◆問い合わせ先◆大阪大学大学院医学系研究科附属共同研ゲノム編集センター（GERDC）
共同研究棟7階管理室（担当:吉見 内線:3695・寺尾 内線:3890）
E-mail: gerdcstaff@ctrlab.med.osaka-u.ac.jp